

2016年11月29日 第184号

# 憲法共同センターNEWS

戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター  
東京都文京区湯島 2-4-4 全労連会館 4階 03-5842-5611 (FAX 5842-5620)  
http://www.kyodo-center.jp mail: move@zenroren.gr.jp

## 市民と野党の共闘を広げよう 第3回全国市民意見交換会



市民連合と総がかり行動実行委員会は、市民と野党の共闘を深化させ、衆院選に向けた戦略をつくりあげようと、11月26日、都内で第3回全国市民意見交換会を開催しました。1部は参院選の取り組みの特徴について、第2部は3つの分散会で議論を深め、きたる衆院選に向けての意思統一をはかり、全国各地から155人が参加しました。

開会のあいさつをした総がかり行動実行委員会の高田健氏は、「戦争法、南スーダン派兵、辺野古・高江、憲法審査会、TPP、年金カット法案の強行採決など、安倍政権の暴走が止まらない。一つ一つの政策には反対なのに支持率が高いのはなぜか？安倍政権に対抗する強力な政治勢力がないからだ」と指摘。安倍政権に対する力強い対抗勢力をどう作りだすかが問われている。ヒントは参院選の1人区で4野党と市民の共闘で11の選挙区の勝利にある。立憲4野党と市民の共闘で、衆院選295の小選挙区でさらに前進しよう。2歩前進1歩後退の現状だがやりきることは可能だ」と呼びかけました。

立憲デモクラシーの会の山口二郎氏（法政大学教授）が選挙戦の総括を報告しました。

6人から特別報告。「戦争させない市民の風・北海道」の代表は、衆院北海道5区の補選の教訓にもふれながら、合同選戦対本部の機能の重要性を強調しました。「市民連合みえ」「TeNネットワーク2016」（東京）「新潟に新しいリーダーを誕生させる会」「自治体議員立憲ネットワーク」などから報告。「政党間で文化の違いをいかにのりこえるかが大事」「共通の政策をもってほしい」、世田谷の保坂区長は「選挙はノーよりイエスだと強調している」。また、アメリカの大統領選挙にみられる市民参加型選挙に関する報告など、豊かな経験が様々な角度から報告されました。

今後の方針について諏訪原健氏が報告し、「参院選の結果をどのように地域化していくのか。国政のレベルでも地域レベルでも政策研究会など何でも大きくキャンペーンをうって広げていこう」と語りました。



「安全保障関連法案に反対する学者の会」の中野晃一氏（上智大学教授）は、ポストデモクラシーの時代、立憲民主主義が、空気や水のようにになっている。壊すことがいかに簡単で守りいかすことがいかに大切か。いまこそお互いの良さを認めて野党共闘でけん引しよう。ダイナミックな見せ方、伝え方を工夫し、広げていこう」と語りました。



# 【当面の行動日程】

## 12月の「9の日」行動 全国各地でとりくみましょう！

<東京都内>

- 日時：12月9日（金）12:00～13:00
- 場所：JR「新宿駅」西口
- 主催：憲法共同センター、東京憲法共同センター

## 沖縄連帯12・10集会 各地でとりくみましょう！～沖縄の現状に全国から手をつなごう！

- 名称：高江オスプレイ・パッド、辺野古新基地の建設を許さない！東京集会  
～最高裁は沖縄の民意に寄り添う判決を！
- 日時：12月10日（土）13:30集会 15:00銀座デモ
- 場所：日比谷野外音楽堂
- 主催：基地の県内移設に反対する県民会議、「止めよう！辺野古埋め立て」国会包囲実行委員会  
戦争させない・9条を壊すな！総がかり行動実行委員会

## 12月の「19日」行動 全国各地でとりくみましょう！

- 名称：安倍政権の暴走止めよう！12・19国会議員会館前行動（仮称）
- 日時：12月19日（月）18:30～19:30
- 場所：憲法共同センターは国会図書館前に集合
- 主催／戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会

## 市民連合講演

- 名称：衆院選挙をどうたたくか～立憲政治の再生を～
- 日時：12月21日（水）18:30～21:00
- 場所：北とぴあ 東京都北区王子1-1-1（JR京浜東北線「王子駅」北口より徒歩2分）
- 主催／市民連合

**12.10**  
日比谷野外音楽堂

政府の主張をすべて取り入れた。9月16日の憲法裁判所判決は、辺野古新基地建設に反対する沖縄県民の民意を認めない不平等判決です。高江のオスプレイパッド建設では、全国から機動隊が動員され、同機隊へ行きまで使用して工事を行っています。他の都道府県では考えられない違法・不当な行為が日本政府によって進められているのです。

「土人、シナ人」と異民族を賣肉した大政府警の機動隊。その言葉の背中には、政府までもが違法な行為が繰り返されるに、差別する、今の日本社会が垣間見えます。

沖縄差別を許さず、最高裁に対して県民の民意によりそう判断を求め、高江と辺野古の新基地建設に反対する沖縄県民と全国から手を結びあっているため、大きな声をおあげいきましょう。

**2016年12月10日**  
会場：日比谷野外音楽堂  
開場：13:00 / 開会：13:30 / デモ：15:10

内容：オープニングライブ 寿  
沖縄からの訴え  
各政党、学者、文化人からのアピール  
横田基地、木更津からのアピール

基地の県内移設に反対する県民会議  
「止めよう！辺野古埋め立て」国会包囲実行委員会  
戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会

市民連合

**衆院選挙をどう戦うか**  
～立憲政治の再生を～

@北とぴあ さくらホール  
2016.12.21 (WED) 18:30-21:00  
開場 18:00

プログラム  
開会挨拶  
基調講演 石川慎治 (東京大学教授-憲法学)

パネルディスカッション  
大沢真穂 (東京大学教授-経済学) 山田厚史 (ジャーナリスト)  
高橋原健 (学生) 山口二郎 (法政大学教授-政治学)

立憲野党から挨拶

WHAT'S? 市民連合  
安倍体制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合、通称「市民連合」は、安倍憲法の廃止と立憲主義の回復、そして自由な個人が相互の尊重のうえで持続可能な政治経済社会を構築する政治と政策の実現を目指す「市民のプラットフォーム」です。

市民連合は、2000万人署名を共通の基礎とし、①安全保障関連法の廃止 ②立憲主義の回復(集団的自衛権行使容認の閣議決定の撤回を含む) ③個人の尊厳を擁護する政治、これらを実現するための十分な野党共闘)を促すとともに、候補者の推薦や支援を積極的に行っています。

入場 無料

WEB  
TWITTER  
@SHIMINENDO

JR 京浜東北線  
王子駅北口より徒歩2分  
住所:東京都北区王子1丁目11-1

安保体制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合